

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療計画に関する見直し等の検討・推進支援経費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～		担当課室	指導課		課長:井上誠一		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	医療法第30条の4、第30条の6、第30条の8		関係する計画、通知等	平成24年3月30日医政発0330第28号「医療計画について」 平成24年3月30日医政指発0330第9号「疾病又は事業及				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療計画の作成により、各都道府県において、医療連携等の更なる推進が図られるよう、所要の検討を行うことを目的としている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	検討会において主に以下の点について検討を行う。 1. 医療法第30条の6に基づく計画の目標達成状況等の調査、分析及び評価のあり方 2. 医療法第30条の8に基づく、医療計画作成指針の改訂の検討							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算		19	15	3	34	
		補正予算						
		繰越し等						
		計		19	15	3	34	
		執行額		2	3.4			
	執行率(%)		10.5%	22.7%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	「医療計画作成指針(平成24年医政局長通知)」及び「疾病又は事業及び在宅医療に係る医療体制構築に係る指針(平成24年医政局指導課超通知)」に基づく各都道府県の医療計画の改定		成果実績		-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	平成25年に次期医療計画が策定されるが、さらに次の見直しに関して検討会を開催する。		活動実績 (当初見込み)	回	-	3 (-)	7 (-)	- (-)
単位当たりコスト	485,714円/回		算出根拠	平成23年度実績 3.4百万/7回				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.2	2.1	医療計画の評価支援等経費追加による増				
	委員等旅費	0.4	0.4					
	庁費	0.6	2					
	社会保障関係情報化業		29					
計	3.2	33.5						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> 各都道府県による次期医療計画策定にあたり必要な検討を行っており、優先度の高い事業である。 医療計画の指針と都道府県に示すための検討のため国が実施すべき事業である。 回数の多少少ないこととコスト削減につとめているため。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目・	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> 随意契約のため特に競争性が確保されていない。 単位あたりのコスト削減について、会議室をなるべく省内にし、役務費もなるべくかからないよう配慮している。 同会議の開催に必要な経費のみを計上している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> 平成25年度の医療計画の策定に向け、医療計画策定指針を示すための検討を有識者等の委員で行っており、実効性のたかいものとなっている。 医療計画策定指針を都道府県に示し、成果目標を達成している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成25年度の医療計画の策定に向け、医療計画策定指針を示すための検討を実施し、指針を都道府県に示し、成果目標を達成しているため実効性が高いものとなっており、かつ今後評価等を検討し、さらに次の改正につなげていく必要があるため、今後も継続して参りたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	医療計画に関する見直し等の検討・推進支援経費については、医療計画の作成により、各都道府県において、医療連携等の更なる推進が図られるよう、所要の検討を行うための経費であり、必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	本事業の趣旨を踏まえ、引き続き効率的な執行に努めたい。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	0835

※平成23年度実績を記入

厚生労働省
3.4百万円

〔医療計画に関する見直し等の検討・推進支援〕

【随意契約】

A. 株式会社等(7)
1百万円

〔会議費、議事録作成費等〕

B. 事務費
2.4百万円

〔諸謝金・委員等旅費〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.(株)SAY企画			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務費	医療計画の見直しに関する都道府県担当者向けの研修会における資料の作成業務	0.7			
計		0.7	計		0
B.個人A			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金・旅費	検討会出席にかかる謝金・旅費	2.4			
計		2.4	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)SAY企画	医療計画の見直しに関する都道府県担当者向けの研修会における資料の作成業務	0.7	随意契約	
2	東京ワークショップ	議事録作成	0.1	随意契約	
3	扶桑速記印刷(株)	議事録作成	0.1	随意契約	
4	(株)東京ロイヤルホテル 都市センターホテル	会議費	0	随意契約	
5	ファミリーマート	会議費	0	随意契約	
6	(株)霞ヶ関東海倶楽部	会議費	0	随意契約	
7	(財団)日本航空協会	会議費	0	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.4		
2	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.3		
3	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
4	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
5	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
6	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
7	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
8	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
9	個人A	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		
10	個人B	検討会出席者に対する謝金・旅費	0.2		